

FROM SOFTWARE

死んでも!!

忍術皆伝の書



XBOX 360

前

在

所

錄

上

忍術皆伝のための ステージ 1 攻略指南書

ここでの攻略アドバイスは、装備品はスタート直後の初期状態のままであることを前提としている。なお、攻略ルートは6枚目の見取図に対応しているので、あわせて確認してほしい。

攻略
其の巻

正面から突破するよりも回り込もう

正面から入ろうと中の様子を窺うと、見張りが4人いることがわかる。そこで、①の方へ回り込むといい。①で扉に張り付き、隙を突いて見張りを忍殺。倒したら「手裏剣」を入手し、鉤縄を使って扉から侵入しよう。



正面入口には見張りが4人もいて発覚しやすいので、回り込んだ方が無難だ。

攻略
其の巻

回

第

忍術皆伝のための ステージ 1 攻略指南書

ここでの攻略アドバイスは、装備品はスタート直後の初期状態のままであることを前提としている。なお、攻略ルートは6枚目の見取図に対応しているので、あわせて確認してほしい。

攻略
其の巻

正面から突破するよりも回り込もう

正面から入ろうと中の様子を窺うと、見張りが4人いることがわかる。そこで、①の方へ回り込むといい。①で塀に張り付き、隙を突いて見張りを忍殺。倒したら「手裏剣」を入手し、鉤縄を使って塀から侵入しよう。



正面入口には見張りが4人もいて発覚しやすいので、回り込んだ方が無難だ。

攻略
其の巻

塀の上から敵を確認して忍殺

塀に登ると、②の塀側と③のところにいる2人の敵が確認できる。まずは塀を伝って②の近くまで移動し、敵が背を向けたら組み付こう。音を立てると③の敵に気付かれるので、近くの草むらに引きずり込んで忍殺すること。



①から塀に登ると2人確認できる。まずは②の堀側のところの敵を狙おう。

攻略
其の巻

建物の陰に身を潜めて様子を窺う

③にいる敵は、壁に張り付いて様子を窺おう。ただし、明るいとこに少しでも出ていると、気付かれてしまうので要注意。建物の陰に隠れ、敵が背を向けたときに組み付き、②付近の草むらまで引きずり込んで忍殺だ。



これだけしっかり陰に入っているようにしていれば、敵に見つかる心配はない。

攻略
其の巻

奥の敵に気付かれないう素早く倒す

④付近の敵は部屋の中を出入りするので、隙を見て部屋に入って扉を閉め、待ち伏せしよう。部屋の奥⑤に敵がいるので、素早く倒してしまい、そのあと⑤の敵も忍殺しよう。



壺を壊すときは⑤にいる敵も倒してから。中には「煙球」が入っている。

無発覚で任務遂行するための 基本テクニック

❖ 其の 壱 隠密ボタンを駆使せよ

光が差す明るい場所での行動、立ち上がる、抜刀するなどの行動は、隠密ゲージを危険領域にまで上昇させることとなり、任務遂行の妨げとなる。そのため、隠密ボタンを活用して円滑な隠密行動を取り、移動するときもしゃがみながら前転して移動するといい。もちろん、敵を倒すときも周囲に悟られることないよう、音を立てずに忍殺していく方がいい。



姿勢はこのように低く屈めるのが基本。転がって移動するのもいい。

❖ 其の 弐 敵に気付かれないためには

陰



日向よりも、日陰での行動の方が敵に見つかりにくい。だが、壁の陰に隠れたつもりでも、敵に見つかることがある。これは、立地によって壁の陰から微妙にはみ出てしまっているということ。そのため、物陰にきっちり身を潜めるようにするのが基本となる。屋根の上なども、姿勢を低くするなどして見つからないようにすること。



これだと陰から少し出ているため、敵に気づかれてしまうのだ。

音



音を立てると敵が警戒状態となり、気配メーターの「気」の文字が「聴」に変化する。音を立てる主な行為は、抜刀、走る、物を壊す、戦う、罠にかかるなどで、水に飛び込んだり、泳いだりするのも水音を立てる危険な行為となる。任務遂行時は常に音を立てないよう留意すること。



「鳴子」など音が鳴る罠にかかるとう、たくさん敵が集まるので要注意。

匂い



敵が何かの匂いに反応すると、気配メーターの「気」の文字が「嗅」に変化する。そのため、敵を倒したことで返り血を浴びたり、匂いのあるものに触れたときは、水で汚れを洗い流すか、匂いが取れるまで時間を置くなどして、敵の警戒状態を解くこと。



肥溜めに落ちたときはすぐに洗い流さないと、匂いで敵に気づかれてしまう。

攻略
其の伍

外には出る前に様子を窺うこと

⑥へ向かうために外に出ようとする
と、建物の前を巡回する敵がいるので、
まずは⑤から外の様子を窺おう。敵が
通り過ぎるのを待ってから、背後に回り
込んで忍殺。敵は扉の前で立ち止まる
ので、近くを通るときは注意しよう。



⑤では、扉を開
けてもすぐに外
には出ず、姿勢
を低くして外の
様子を窺おう。

攻略
其の六

屋根の穴から建物内に侵入しよう

⑤で敵を倒してから⑥へと進む際、
気配メーターを確認してみると、まだ反
応が見受けられる。ルートにある部屋を
覗くと人の姿が見られるのだが、よく見
るとどうやら敵ではないようだ。そのた
め、ここは回避して屋根に登ってみると
いい。すると、穴が開いており、そこか
ら建物内に侵入することができる。隠密
ボタンを押しながら降りると、バランス
を崩さず着地できる。

※緑のルート①へ進む人は攻略 其の拾へ



よく見ると悪人
でないことがわ
かる。敵ではな
い相手を殺して
はいけない。



屋根に登ると穴
が開いている。
ここから侵入
し、⑥に降りる
ことができる。

攻略
其の七

部屋で完全忍殺か連続忍殺で

⑥の部屋の前を通る敵は、屋敷内に
ある廊下を幅広く巡回しているため、こ
こ以外の場所で出会わないよう、早めに
倒すのが得策。⑦にいる敵に注意しな
がら部屋に引きずり込むか、⑦の敵と
連続忍殺するか、様子を窺おう。個別
に倒すなら、部屋の前を通る敵を室内に
引きずり込み、⑦にいる敵に悟られな
いよう完全忍殺を。次に、⑦にいる敵
は壁に張り付いても見つかってしまうの
で、⑥で様子を窺い、後ろを向いた隙
に組み付くこと。⑨の敵がときどき顔
を出す点に注意しよう。



⑥ではこんな状
態でも気付かれ
ない。奥にも敵
がいるので完全
忍殺を狙おう。



連続忍殺を狙う
のなら、扉の近
くで待機。2人
が近付いたとき
がチャンスだ。

無発覚で任務遂行するための 基本テクニック

❖ 其の参 攻略ルートは一つではない

任務を遂行するためのルートは一つだけではない。正面から突破したり、鉤縄を使って塀から侵入するなど、プレイヤーによって様々なルートが存在する。もちろん、敵を倒す方法も様々。組み付いて一定の場所まで引きずってから忍殺するなど、忍殺する場所もプレイヤーの自由である。いろいろ試して自分なりの攻略法を見つけてほしい。



組み付いて敵をまったく違う場所に引きずって行くこともできる。

❖ 其の四 忍具・奥義を有効に使う

忍具と奥義を使いこなすことができれば、それだけ任務も遂行しやすくなる。これらは報酬で購入したり、任務中に入手することができる。種類も豊富で戦闘や隠密行動に必要なものなど様々なものがあり、忍具を使うことで敵をおびき寄せて有利な状況を作り出すことができる。状況や場所にあわせて持参・習得し、うまく活用してほしい。



奥義「天狗隠れ」が使えば、壁に張り付いて敵をやり過ごすことができる。

❖ 其の伍 発覚時の対処法

万が一、見つかってしまった場合には二通りの対処法がある。まずはその場から逃げ、騒乱が治まるまで安全なところで身を隠すこと。「撒き菱」や「煙球」など、忍具を用いて敵をひるませた隙に逃げるのもいい。二つ目は仲間を呼ばれる前に、素早く敵を倒してしまうこと。能力設定で「力」のパラメータを上げておけば、より早く倒すことができる。



窮地に陥ったときに「眩み玉」を投げれば、敵の目をくらませて逃げるができる。

敵の死体は闇へ……

敵の死体をそのまま放置しておく、巡回している敵に見つかり、騒がれる恐れがある。死体は草むらに運んだり、水の中に沈めてしまおう。ただし、死体を投げるときは、音が生じるのでその点には要注意。また死体を投げつけて敵を倒す、死体忍殺も可能だ。



死体は草むらや川に運べるだけでなく、肥溜めに投げ込むこともできる。

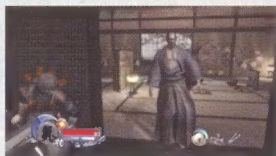


寝ている敵は起こさないように

⑧にいる敵は寝ており、立ち上がってもすぐに寝てしまう。そのため、扉を叩き斬らずに、静かに侵入すれば忍殺は簡単だ。もし⑥の前を通る敵を倒していないなら、戻ってきたときに見つからないよう扉を閉めておくこと。次に、⑨の部屋の敵は、ときどき外の様子を見ようと室内から顔を出す。壁に張り付き、顔を出すタイミングを狙って、忍殺するか、背を向けたときに組み付いて忍殺しよう。



音を立てなければ起きることはない。忍殺後は念のため扉を閉めておこう。



顔を出すタイミングを狙って引き込み忍殺するのなら、いまがそのチャンスだ。



離れを見張る敵を倒しておこう

屋敷を出たら、一度塀に登ってしまおう。離れには大将がいるため、周囲を見張っている敵が多いのだ。まずは塀から⑩の屋根の上に移動し、見下ろしたところにいる敵を倒すこと。組み付いたら、⑪付近の敵に見つからないように塀の方まで引きずって忍殺。あとは大将戦に備えて、念のため⑪付近の敵を、忍殺しておけばいい。庭を巡回している敵に気付かれないう、小屋の中で忍殺するのも手だ。



大将の近くで倒すなら、大将が出て来ないよう細心の注意を払うこと。



⑪付近の敵を小屋で倒さなかった場合は、死体を小屋に運んでおくといい。

大将との戦い

離れにいる大将は、扉に影が映るので扉の前を離れたタイミングで中に侵入し、組み付いて忍殺すればいい。扉の前に立って気配を悟られると、外に出てくるので要注意。また、楽に大将を殺したいのなら、扉に影が映ったタイミングで扉ごと斬るか、死体を投げつければ忍殺となる。



扉に大将の影が映ったタイミングなら、扉ごと斬り殺すこともできる。

◆ 主要アクションリスト

動作	キー操作
抜刀／収刀	左トリガ＋ X
前（後）ステップ	右トリガ＋ ▲ （ ▼ ）＋ A
左（右）ステップ	右トリガ＋ ◀ （ ▶ ）＋ A
前（後）転	RB＋ ▲ （ ▼ ）＋ A
左（右）側転	RB＋ ◀ （ ▶ ）＋ A
水遁の術	水中で、RB
しゃがみ	RB（押している間継続）
壁張り付き	右スティック押し込み
ジャンプ	A
大ジャンプ	左トリガ＋ A
月面宙返り	右トリガ＋ A
ホフク	（ホフク可能な場所で）RB＋ X
ホフク移動加速	ホフク移動中に A 連打
扉の開閉	扉近くで X
障子覗き	RB＋ X （押している間継続）
主観視点切り替え	LB（押している間継続）＋左スティック
忍具選択	方向パッド ◀▶
忍具使用	Y
忍具（アイテム）を拾う	収刀時に落ちていた忍具の近くで X
忍殺	抜刀中に敵の近くで X （技をかける方向で技が異なる）
通常攻撃	抜刀中に X
強攻撃	右トリガ＋ ▼ ＋ X
突進攻撃	前ステップ中に X
回転攻撃	左スティック一回転＋ X
ダウン追い討ち攻撃	ダウン中の敵の近くで X
防御	B
組み付き	収刀中に敵の近くで X
組み付き解放	組み付き中に Y
組み付き気絶	組み付き中に B
組み付き忍殺	組み付き中に X
組み付き壁押し付け	組み付き中に、自分の背を壁に接触させて A
組み付き地面押し付け	組み付き中に、RB
死体担ぎ	収刀中に死体近くで、RB＋ X
死体運び	死体担ぎ中に、左スティック
死体を降ろす	死体担ぎ中に X
死体を投げる	死体担ぎ中に Y
ジェスチャー /Go	左トリガ＋方向パッド ▲
ジェスチャー /Stop	左トリガ＋方向パッド ▼
ジェスチャー /Yes	左トリガ＋方向パッド ◀
ジェスチャー /No	左トリガ＋方向パッド ▶

攻略
其の拾

忍たるもの複数の敵の動きを見極めよ

⑤から①のルートに移動したら、うまく街立の陰に身を隠し、灯籠をよけて張り付こう。①付近の敵はその場で見張りをし、奥の敵は池の周囲を巡回している。そのため、奥の敵の動きに注意し、①の敵を引き込んで忍殺するか、2人が近付いた際に連続忍殺を狙うといい。もし引き込み忍殺をした場合、死体の位置によっては奥の敵に見つかるので要注意。倒したあとは「痺れ団子」と「槍」が拾える。

※青のルート①へ進む人は攻略 其の拾四へ



池の周囲を巡回している敵の動きに注意。抜刀して引き込み忍殺を狙おう。



この位置だと死体が敵に見つかるってしまう。死体はもっと陰に隠しておこう。

攻略
其の拾

敵のあとをつけて忍殺

池の周囲を巡回している敵は、①のところで連続忍殺して倒すか、①付近の敵を倒したあとに様子を窺って、あとをつけて行こう。②などの暗闇で仕留めるといいが、途中で一端振り返るので、その点にだけ注意しよう。



②付近を巡回する敵は、①で連続忍殺も可能。合流のタイミングを待とう。

攻略
其の拾

犬は匂いに敏感なので注意

③で丸まって寝ている犬は、塀の上からYボタンを使って手裏剣で狙うといい。犬は嗅覚がすぐれているため、返り血を浴びていると気付かれて厄介なことになる。もし手裏剣を持っていない場合は、気付かれる前に近づいて斬ろう。また、④の周囲を巡回している浪人のそばで殺すと、音で気付かれてしまうので要注意だ。④付近の敵は、近付くと慌てて④に駆け込むので、背後から組み付いて忍殺しよう。そのあとは「人命丹」を拾って、死体を肥溜めに投げ込めば完璧だ。



用を足しているときは完全に油断しており、背後から簡単に忍び寄れる。



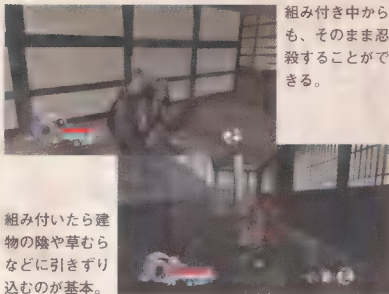
犬を倒さずに④で敵を倒すと、気配ゲージが「嗅」となってしまう。

忍術皆伝を目指すための 忍術基本テクニック

☆其の壱

通常の忍殺は、九字印が表示された状態で殺害する行為。九字がオレンジ色で表示されているときに殺害すると、この通常忍殺となる。忍殺することで敵に見つかる危険度が低くなるため、乱戦することなく任務を遂行していけるのだ。また、斬殺よりもこの通常忍殺の方が得点が高い。敵の向きや位置関係によって忍殺技が異なるので、いろいろ試してみるといいだろう。

通常忍殺



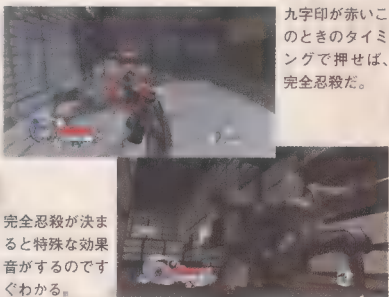
組み付き中から、そのまま忍殺することができる。

組み付いたら建物の陰や草むらなどに引きずり込むのが基本。

☆其の弐

表示された九字印は、オレンジ色から赤い色へと変化することがあり、この九字が赤いタイミングで忍殺すると完全忍殺となる。完全忍殺は、敵が移動してときよりも止まっている方が決めやすいので、確実に完全忍殺をしたければ、拘束した方が楽になる。通常忍殺よりも完全忍殺の方がタイミングが必要となるため、得点が通常忍殺よりも少し高くなっている。

完全忍殺



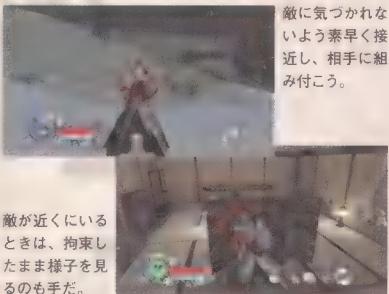
九字印が赤いこのときのタイミングで押せば、完全忍殺だ。

完全忍殺が決まると特殊な効果音がするのですぐわかる。

☆其の参

収刀状態で敵に気付かれずに近付き、九字印のマークが表示されると、相手に組み付くことができる。拘束したまま移動できるため、例えば別の敵が近くにいても、悟られない場所まで移動して忍殺することが可能。また、地面に押し倒したり、壁がある場所では壁に押し付けることも可能だ。ただし、拘束したまま段差がある場所を移動すると、組み付きが解けてしまうので要注意。

拘束



敵に気づかれまいよう素早く接近し、相手に組み付こう。

敵が近くにいるときは、拘束したまま様子を見るのも手だ。



アイテムを使って油断させよう

⑤の周囲を巡回する敵には、「痺れ団子」を使ってみるといい。置いておくと、拾って食べようとするので、その隙を狙って忍殺しよう。この「痺れ団子」は相手が食べる前なら何度でも使える。なお、忍殺後は大将のいる離れへ向かう。攻略 其の九のように先に⑩を忍殺してから向かうと、より安全だ。



人が相手なら「痺れ団子」は有効。敵が拾おうと屈んだときにチャンスだ。



殺さずに気絶させるのも手

②から①に移動した場合、①で組み付いたあとの対応が重要。③には見張りがあり、さらに④の付近の敵がここまで巡回するため、音を立てる行為はかなり危険。完全忍殺するか、気絶させるしかないが、位置に気を付けること。

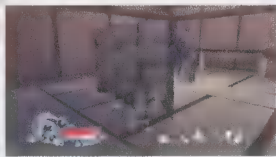


近くに■がいるので、完全忍殺に自信がない人はBボタンで気絶させよう。



屏風の陰に身を潜めて様子を窺おう

②にいる敵はそのまま部屋から出て来ないので、屏風の陰から様子を窺って忍殺しよう。もし①のところの敵が気絶したままなら、②の敵を倒したあとに忍殺すること。そして「おにぎり」を忘れずに拾おう。



屏風の陰に隠れて■っているのを、背を向けるので、そのときに忍殺しよう。



敵同士が交流するタイミングを狙おう

⑪のところで狙った敵は、③までやって来て、①のところにいる敵と挨拶をする。こちらから進む場合は、③で⑥のところの敵を忍殺し、そのあと⑥に向かい、ピンクのルートに進むといい。



拘束した③の■を忍殺したら、■に見える付近から来た敵を狙おう。

忍術皆伝を目指すための 忍術基本テクニック

❖ 其の四

状況忍殺とは、壁や塀、扉などの陰に張り付き、敵の隙を見て死角に引きずり込んで倒したり、忍具を使って敵をおびき寄せて倒すなど、状況に応じて忍殺すること。移動している敵を引き込むのは気付かれる恐れがあり、背後から近付くよりも難しいため、通常忍殺よりも少し得点が高い。引きずり込む際は、事前に抜刀しておくのを忘れないようにしましょう。

状況忍殺



建物の陰などに張り付き、引きずり込んで忍殺しよう。

中で待ち伏せして、扉を開けた敵を引きずり込んで殺害。



❖ 其の伍

一定の範囲内にいる敵全てを一撃で葬り去るという究極の忍殺。複数の敵に気づかれることなく忍殺していかなければ成功しないので、まずは敵の動きをよく見る。敵は一定のパターンで巡回するので、素早く近付いて忍殺するのがコツだ。

連続忍殺



敵が移動するルートをよく考えてチャンスを待とう。

ステージ1では使えない忍殺

ゲーム直後の段階ではまだ実行できないが、ゲームの進行によって行えるようになる忍殺もある。高いところから敵を引きずり落として殺害する忍殺や、天井から鉤縄で敵を引っ張り上げて殺害する忍殺など、忍殺方法は多種多様だ。また、死体を投げつけて敵を倒す死体忍殺も、忍殺として判断される。どの忍殺も全て全忍殺の対象となるので、いろいろ試してみよう。



足下にぶら下がり、引きずり落として忍殺も可能だ。

天井に張り付いて、鉤縄で引っ張り上げて忍殺する。



越後屋 私邸

任務其の壱 忍の道

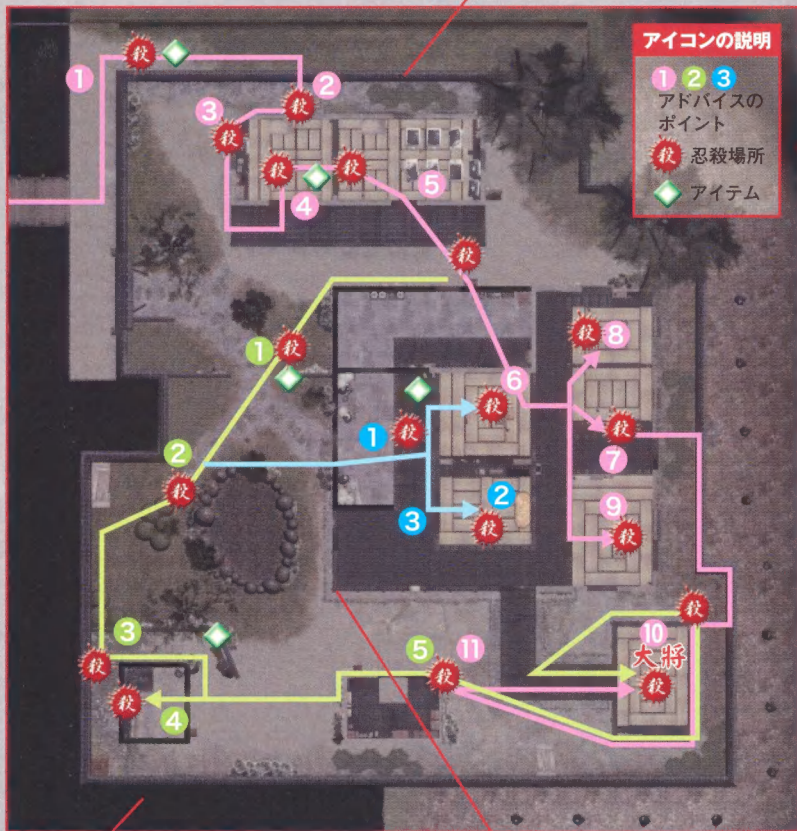
見取図

ここでは初心者のために左側から回り込むピンクのルート、途中からわかる緑のルートにわけて解説する。ルートから外れる枝葉は青のルートで補完。また、装備はゲーム開始直後のものとしている。

壁や屋根



壁や屋根など高いところは鉤縄で登れる。敵の動きを確認するのに最適な場所。



アイコンの説明

- ① ② ③
アドバイスのポイント
- 殺 忍殺場所
- ◆ アイテム

水中



水の中も移動することができる。水遁の術で水の中に潜ることも可能だ。

床の下



建物の床下に入ることできる。身を潜めるのに最適で、床下を移動することも可能。

◆ 得点計算と称号

一つの任務が終了すると、プレイヤーの任務内容によって、得点が計算される(下表参照)。忍殺、斬殺、特殊、非道、発覚、騒乱時間が計算の対象となり、このうち忍殺は忍殺の種類が、特殊は特別な状況のボーナスが加算される。通常忍殺よりも完全忍殺の方が得点が高いので、完全忍殺を目指そう。もちろん、敵に見つかったり、罪のない町の人などを殺すと、減点の対象となるので要注意。また、全完全忍殺は、ステージ上の全ての敵を完全忍殺で倒さなければならない。なお、称号は得点によってランク分けされ、忍術皆伝には合計で900点以上が必要となる。



任務が終了すると、得点の内訳と共にそれに対応した称号が表示される。



奥義や忍具はステージの合間にある「忍の里」で購入することができる。

◆ 得点計算表

任務内容		得点
忍殺	通常忍殺	人数×100
	完全忍殺	人数×120
	連続忍殺	連続忍殺の人数×120+(任務中に成功した最大連続忍殺回数×80)
	拘束忍殺	人数×80
	状況忍殺	人数×110
斬殺		人数×70
特殊	未発覚	150
	忍具未使用	100
	無傷	100
	全忍殺	400
	全完全忍殺	800
	全斬殺	3500
	不殺生	100
	大将斬殺	500～1000
	大将忍殺	300
非道		人数×-300
発覚		人数×-80
騒乱時間		3秒×-5

※連続忍殺の人数は連続で倒した2人目以降をカウントする。例えば2人連続の場合の1人目は通常忍殺となる。

◆ 称号表

称号	得点
忍術皆伝	900以上
上忍	700～899
中忍	500～699
下忍	300～499
門前払い	0～299



www.tenchiu.net

FROM SOFTWARE 株式会社フロム・ソフトウェア

NOT FOR SALE

☐ フロム・ソフトウェア ホームページ / <http://www.fromsoftware.co.jp/>

☐ ユーザーサポート / 03-3320-6031 (平日 月～金 13:00～17:00) ※通話料はお客様のご負担となります。

※ゲームの攻略方法にはお答えしていません。

また、それ以外のご質問でも、お答えする事ができない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

☐ Microsoft, Xbox, Xbox ロゴ, Xbox 360, Xbox 360 ロゴ, Xbox Live, Xbox Live ロゴは、

米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

© 2006 FromSoftware, Inc.

